

『生徒の基本的な一日の生活』

後期課程

(No. I) 令和6年4月

(各時間帯の生活について)

みどりの学園義務教育学校

登校前

- 1 忘れ物はないか確認しよう。 2 服装、身なりの確認をしよう。 3 交通ルールを守って登校しよう。
- 4 自転車通学者はヘルメットの完全装着をしよう。(※あごひもを結び、荷物は荷台に荷ひもで固定し、左側一列で登校しよう。リュックは背負うこと。歩行者が多い時は歩く。)

登校

- 1 自転車は所定の位置にきちんと置こう。(鍵をかける。)
- 2 下履きはくつ箱の下の段に置こう。(かかとを手前の縁にそろえる。上履きは上の段に。)
- 3 元気に朝のあいさつをしよう。 **4 朝のうちに自主学習を提出しよう。**
- 5 8:15までに整理整頓をし、着席できるよう登校しよう。

朝の読書～8:25(水曜日はみどチャレ)

- 1 持ち物を所定の位置に置いたら他のことをせず読書を始めよう。(8:25読書終了。)

朝の会

- 1 出欠確認では元気に返事をして、健康観察をしよう。(「はい、元気です」「はい、かせをひいています」)
- 2 先生の話の聞こえよう。
- 3 貴重品は必ず預けよう。

学習への取り掛かり

- 1 授業の準備をし、チャイム2分前着席、チャイム号令を守ろう。
- 2 先生の入室と同時に『起立』、『おねがいします』、『着席』の号令をかけよう。

授業中

- 1 先生を見て話を聞こう。発言するときは手を挙げてから発言しよう。

休憩中

- 1 次の授業の準備をしよう。(特別教室への移動の際は戸締りをし、休み時間中に移動する。移動は黙って)
- 2 校舎内では静かにしよう。(室内や廊下などで走り回らない。大声を出さない。)
- 3 他教室への出入りをしないようにしよう。
- 4 教室や廊下の窓からも身をのりださないようにしよう。
- 5 床に座らないようにしよう。 **6 トイレに溜まらないようにしよう。**

給食時 12:25～ ※12:25から給食の時間です。休み時間ではありません。

- 1 12:35までに手洗いを済ませ、教室に入って 5 **自分の席**について静かに会食しよう。(割り箸配膳を待とう。※他教室への出入りはしない。 使用しない。)
- 2 当番はIP・OYを着け、12:35には配膳を始めよう。 6 時間を守り後始末をきちんとしよう。
- 3 テーブルクロスをきちんとしよう。 7 13:00に全員で挨拶し、片付けをしよう。
- 4 『いただきます。』の挨拶をして、楽しく会食しよう。 8 歯磨きをしよう。(13:10までは教室から出ない。)

昼休み ～13:25

- 1 教室で過ごそう。
- 2 校舎内では、走り回ったり騒いだりしない。
- 3 13:25のチャイムが鳴ったら、そうじの準備にとりかかろう。

清掃 13:30～13:40 5時間目13:50～

- 1 身支度を整えて（ジャケットを脱ぎ、ネクタイを外して）、自分の清掃場所へ早く行こう。
- 2 グループで協力して、むだ話をせずに、時間いっぱい、きれいになるまで黙って清掃しよう。
- 3 清掃用具は元の所へきちんと片付けよう。
- 4 終わったら、反省をして担当の先生に報告しよう。

帰りの会 15:40～15:50

- 1 1日の反省をしよう。（授業点検表）
- 2 明日の授業等の予定を確認しよう。
- 3 貴重品を先生から戻してもらおう。
- 4 先生の話をよく聞こう
- 5 自分の机と椅子を整え、身の回りの整理整頓をしよう。
- 6 しっかりと帰りのあいさつをしよう。

放課後

- 1 室内の、整理整頓をしよう。（日直または係の生徒）
- 2 日直は戸締りを確認して、日誌を職員室に届けよう。
- 3 完全下校時刻を守ろう。用事のない生徒は、速やかに下校しよう。

下校

- 1 交通ルールを守り、ヘルメットをきちんとかぶり下校しよう。
（※あごひもを結び、荷物は荷台に荷ひもで固定し、左側一列で下校しよう。リュックは背負うこと。）
- 2 寄り道や買い食いはしないようにしよう。
- 3 薄暗い時は自転車のライトを早めにつけよう。

(各場所の使用について)

校務センターへの出入り

- 1 防寒着を脱ぎ、荷物を置いてから入り口で先生に声をかけよう。
入室：『失礼します。』『〇年〇組の〇〇ですが、〇〇先生に用があって来ました。』
退出：『失礼しました。』
- 2 言葉遣いや態度をきちんとしよう。

保健室の使用

- 1 先生に断ってから保健室に行く。（利用時間は、長くても1時間の授業時間）
- 2 1時間休んで治らない場合は、早退し、ゆっくり家で休もう。
- 3 保健室内のものを持ち出したり、勝手に使わないようにしよう。（薬品等）

スクールカウンセラー・カウンセリングルームの使用

◎授業時間中における使用

- ①相談員が在室している時のみ利用しよう。
- ②必ず授業担当の先生に許可を得てから利用しよう。
- ③本人のみ（一人）で相談しよう。
- ④誰かが相談しているときは、別の時間を利用しよう。
- ⑤相談の部屋であるので、遊ぶための部屋ではありません。
- ⑥相談員の指示に従おう。
- ⑦原則として、1時間の授業時間内で相談を終わりにしよう。

◎休み時間（昼休み）と放課後の使用について

- ①休み時間は利用できません。
- ②昼休みの利用も予約をきちんと取っての利用となります。
- ③授業中の利用からの延長で、相談を受けることはできません。
- ④放課後も予約をきちんと取っての利用となります。